

発行所/コモンズ
編集機関紙局/東京都中野区新井2-7-12-25号
電話:03-3389-0411 Fax:03-3389-8573



タカラ鉄美(ニューズ11号より)

参議院選挙に臨んで

9条改憲阻止! 憲法破壊する 安倍政権打倒!

沖繩のタカラ候補をはじめ全国32の1人区で野党・市民の統一候補の勝利を!
9条改憲、辺野古新基地建設、消費税10%増税に反対し、「安保・戦争法」廃止、
原発再稼働、年金解体と関生「共謀罪」弾圧・労組解体阻止のため闘う候補に投票を!

参議院選挙が7月4日公示され、7月21日投票に
向けて熾烈な選挙戦に入った。

沖繩の民意を切り捨てて辺野古新基地建設を進行し、
年金と社会保障を切り捨て、貧困と格差を拡大し、ト
ランプ米政権の「ボチ」に成り果て日米安保・戦争同
盟強化し、自衛隊明記の9条改憲を狙う安倍政権。

喜ばし・民主主義・住民自治を破壊する対米隷従の
安倍政権を打倒し「日本」を奪える道を切り開こう!
今次参院選はその始まりを掴むチャンスである。

私たちが戦略的運動課題としてきた沖繩の辺野古新
基地建設中止と関生労組大弾圧に抗する闘いにとつて
も、安倍暴政を打倒し政治・政権を奪えるしかない。
決めるのは、主権者たる私たちが。
希望の未来を掴む一歩を行使しよう!

破綻とボロが一気に噴き
出した安倍「強政治」
終止符を打つチャンス

「政治の混乱と停滞に終
止符を打つ」。2012年
末、民主党に代わって政権
に復帰した安倍首相の決め
台詞だ。

あれから6年半。秘密
保護法と集団的自衛権行使
使容認の閣議決定、「安保・
戦争法」強行、圧倒的民
意黙殺の辺野古埋め立て
強行、官邸の意向を「忖度」
した霞が関官僚の公文書
改ざんの横行、最近の秋
田への迎撃ミサイル「イー
ジス・アシオ」配備問
題での防衛省のデータ
でっち上げそして年金2
000万円問題での金
融庁審議会の報告書不承
理など、「安倍」強の憲法・
民主主義破壊の政治がも
たらしたものは、日本の

統治システムの危機―行政
権力優位と三権分立の瓦
解の深刻な進行である。
経済においては、アベノ
ミクス政策が大企業を儲け
させ、中小企業の倒産、農
業の解体、労働者の4割を
占める非正規の増大、年金・
福祉の解体による「老後破
産」、奨学金ローン地獄に
あえぐ数百万の若者を生み
出した。そのツケが「年金
1000年安心」の嘘と消費
税10%増税である。

外交においては、イラン
との無残な交渉は言うに及
ばず、G20、日口首脳会談
の失敗、トランプの「日米
安保条約の不平等発言」に
は反論すらできずにトラン
プ言うなりの武器の爆買
い、挙句の果てにG20直後
略戦争を契機に成立した戦

の電撃的米朝首脳会談では
完全に「蚊帳の外」におか
れ、「元徴用工問題」への
対抗措置として「平準体材
料の対韓国輸出規制の「買
易戦争」を仕掛けるなど、
下す選挙である。

この外交は破綻し国際的孤
立を深めている。
参議院選挙は、破綻と矛
盾が一気に顕在化した「安
倍政治」の6年半に審判を
下す選挙である。

戦後日本の「この国のあり方」
をめぐる攻防の本質
安倍政権の野望を打ち砕け!

2020年改正憲法施行
を公言する安倍首相は、参
院選挙に臨んで、「憲法を議
論する政党か、議論しない
政党か」を争ってみたい。
と争点を隠さず、
朝鮮半島危機を煽り画策
されてきた安倍改憲の狙い
は、戦争放棄をうたった9
条の平和主義の破壊・破棄
にある。9条に自衛隊が明
記されることになれば、「武
力による平和」が9条の「武
力によらない平和」を破壊
し、憲法上認められた国軍
としての自衛隊が海外で武
力行使すること―つまりア
メリカとの共同軍事作戦で
自衛隊がアジア太平洋・世
界で「血を流して」闘うこ
とを意味する。その先は
アメリカの「対中戦争計画」
―南西諸島中心に沖繩・日
本列島を戦場にしてアメ
リカ本土を守る戦略の下で
戦争する道である。

これは戦後日本の「この
国のあり方」を根本より大
転換させる。
敗戦と米軍占領、朝鮮侵
略戦争を契機に成立した戦

この間の集団的自衛権の
合憲化、安保・戦争法、共
謀罪制定の強行は、日米安
保条約下で戦後日本の「平
和國家」から「戦争國家」
への国家再編過程が実態に
おいて新しい段階を画して
いることを意味する。安倍
9条改憲はこの実態を改憲
で憲法上の法的総仕上げを
行い、改正憲法による国民
の戦争への総動員を狙うも
のである。共謀罪の法制化
は、これに抵抗し闘う労働
者・労働組合の団結権・争
議権を破壊して労働運動・
社会運動を潰す先取り攻撃
である。それは、まさに労
働3権を固めた憲法28条な
ど無きが如くの現在の関西
生コン支部への共謀罪的大
弾圧に匹敵している。

そうした意味で、辺野古
新基地強行、消費税増税・
年金切り捨てと関生弾圧は
人権と生存権はく奪を共通
項とする安倍の憲法破壊政
治の一環である。

今、沖繩のタカラ候補擁
立に続き、5野党・会派と
市民連合の間で、9条改憲、
統一候補の擁立が実現され
た。
わたしたちは安倍政権の

野党・市民統一候補に投票を!
安倍自公政権打倒!

今、沖繩のタカラ候補擁
立に続き、5野党・会派と
市民連合の間で、9条改憲、
統一候補の擁立が実現され
た。
わたしたちは安倍政権の

紙面充実・発行体制拡充に向け夏期カンパをお願い申し上げます。(詳細8面に掲載)

暴政をストップさせるため
この野党・市民共闘の実現
を支持する。
もちろん、旧民主党鳩山
政権の挫折の根底に日米安
保の厚い壁があった経験な
を踏まえるならば、グローバ
ル資本主義のブロック経済
化に対抗し、東アジアの平
和への流れに呼応して日米
安保条約を破棄して対米隷
従の道を転換させ、地域・
労働・生活拠点における規
点形成と大衆運動を基盤に
新しい社会構想を持った政
治勢力が形成されなければ、
この政治的攻防戦の長期的
展望は開けないことを自覚
している。
わたしたちは、そのこと
を急務としながらも、安倍

わたしたちは、こうし
た認識と態度を鮮明にし
て、安倍政権6年半の「戦
争國家」への暴政を断罪し、
争國家への暴政を断罪し、
安倍自民、公明、維新な
どの改憲勢力の「3分の2」
議席獲得を阻止するため
闘う。
そして、沖繩をはじめ全
国32の1人区の野党・市民
統一候補者、9条改憲、辺
野古新基地建設、消費税
10%増税に反対し、「安保・
戦争法」廃止、原発推進反
対、年金解体、関生「共謀
罪」弾圧・労組解体阻止
のため闘う候補者を支持
し、投票を呼びかける。
(7月4日記)

わたしたちは、このこ
ろ、夏期カンパを募集し、
紙面充実・発行体制拡充に
向け、夏期カンパをお願い
申し上げます。(詳細8面に
掲載)

わたしたちは、このこ
ろ、夏期カンパを募集し、
紙面充実・発行体制拡充に
向け、夏期カンパをお願い
申し上げます。(詳細8面に
掲載)

関西生コン 7.10 水
関西生コンが「週刊実話」を提議!!
7月10日 第一回口頭弁論集会へ結果を!!
午後2時00分~ 裁判前抗議行動
午後3時30分~ 東京地裁705号法廷
全日本建設労連関西支部と有志連合、警察権力と伴となつて...

紙面充実・発行体制拡充に向け夏期カンパをお願い申し上げます。(詳細8面に掲載)

- 関生支部潰しを許さない! 各地に広がる連帯の輪... 2面
●民意は示された! 沖繩意見広告東西報告集会... 4~5面
●G20大阪NO! デモ/トランプ板門店訪問と米朝会談... 6面
●菅 孝行「天皇制と闘うとはどういうことか」補論... 7面
●アソシエ東京教室を開講/レイバー映画祭2019... 8面



労働者法律センター6月学習会

大阪労働者弁護士団

永嶋靖久弁護士 講演

関西生コン支部への弾圧を許さない！

6月24日(月)、東京水道橋の全水道会館にて、全日建運輸連帯労働関西地区生コン支部への異常な弾圧に対する学習会が行われた。



永嶋弁護士のお話

弾圧は去年7月18日、8月の逮捕、他に3回逮捕が数回、9月、10月、11月、今年2月、4月、6月18日、19日と続き、逮捕者数は約75名に及んでいる。委員長の筆頭副委員長は4回目は間違いない。

「非正規を正規に」要求が罪か

弾圧の実態を一つ一つ挙げていくと、幹部7名が業者を怒鳴りつけ、事業所のアルバイト労働者を正社員として雇用するよう強要し、また

た同社の生コンミキサー車を1台譲るよう強要したうえ、譲渡の押印をしなけ

た同社の生コンミキサー車を1台譲るよう強要したうえ、譲渡の押印をしなけ

た同社の生コンミキサー車を1台譲るよう強要したうえ、譲渡の押印をしなけ

関生支部の産業政策闘争の中身

現在、ミキサー車運搬車として雇用されている労働者の7割は非正規である。その理由が生コン企業の大部分は中小零細企業だからだ。それが大手セメントメーカーからセメントを買い、ミキサー車の中で練りながら大手ゼネコンの建設現場へ届ける。中小零細企業の生コン企業は入り口と出口の巨大資本の公闘でそれを支える仕事をしている。だからセメントメーカーからは高く売られ、建設資本からは安く買

労組法に無知な裁判所・検察

逮捕された組合員は5年間、この会社でミキサー車運搬車として雇用されていた。会社はハローワークに白黒の雇用証明書を提出しており、日雇い手帳を作っており、印紙も貼った。組合員は「給与明細」ももらっていた。会社のロゴ入りの制服を着て仕事をしていた。どこから見ても

も「被雇用者」であって到底「請負」などではありえない。ところが裁判所はこれを「請負」と記録していたのである。労働組合法についてあまりにも無知、不勉強な裁判所の実態に永嶋弁護士は呆れながら「何が雇用で何が請負なのか、勉強すべきだ」と語った。

大阪では、生コン企業のほとんどを組織する大阪広域協同組合が関生支部の労働者を職場から排除するといふ挙に出ている。協同組合に所属する企業で、関生支部の労働者が働く企業には仕事を回さない。大阪広域協同は行動右翼瀬戸弘幸と連携して関生支部を潰すために10億の金を用意した。足りなければ20億でも30億でも出すと言っている。関生支部労働者の排除はそれ自体が不当労働行為であり、関生支部は裁判に訴えたが、勝利を目前にして、警察が一斉に検挙してきた。広域協同としてはもはや裁判に勝とうが負けようがどうでもいいこと。例え裁判に負けても、それで関生支部が潰ればそれで良いという事なのだ。関生支部は事業の安全のためにコンプライアンス違反を摘発してきたが、それがまた逮捕理由となっている。違法を摘発してなぜ逮捕されるのか。全く不当・不正な弾圧が横行している。この戦いには絶対に負けられない。労働運動だけでなく、違法を摘発するだけで恐ろしい強要になる。正社員にしろと言っただけで強要になる。カンパ・署名を

関西生コン労組 つぶしの弾圧を許さない東海の会



6.29 結成総会 130名で盛大に

関西生コン労組つぶしの弾圧を許さない東海の会 https://kannama-tokai.jimdofree.com/より

参議院選挙公示直前の最後の土日とあって、同日長時間にわたる集会などが予定されており、関心をもちて下さる方からごとうしても行かれないという連絡なども入って、若干集まりが心配されました

が実際は、準備した資料が足りないほどの大盛況でした。

第一部では、呼びかけ人・中谷雄一弁護士、全日建運輸連帯労働本部の小谷野毅書記長からの報告、そ

て小川隆太郎弁護士の記念講演「関西生コン労組の弾圧実態とその市民運動への影響」現地調査を踏まえて見えてきた共謀型弾圧の手法」があり、さらに弾圧に遭っている全日建関西地区生コン支部の武吉書記長からの「関西生コンはめげない」という力強いメッセージを頂きました。

関西生コン労組つぶしの弾圧を許さない東海の会 結成総会 声明

結成総会 声明

私たちは、本日(6月29日)以来、全日本建設運輸連帯労働組合関西生コン支部(以下、関西生コン支部)に、ついに弾圧に遭っている全日建関西地区生コン支部の武吉書記長からの「関西生コンはめげない」という力強いメッセージを頂きました。

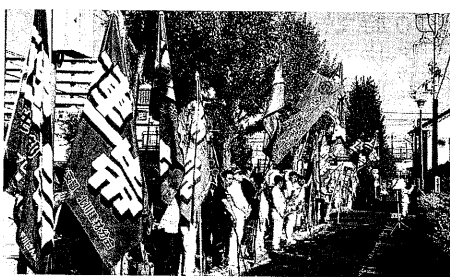
また、一つの労働組合の組合員の逮捕者延べ67名、起訴45名による未曾有の大量の刑事弾圧事件であること、おまけに告げられた罪状が「恐喝」罪をもち、労働組合のストライキの平和的な協力を要請する「威力業務妨害」罪、労働組合を「組織」し、家族との面会すら許さない人権無視の身柄拘束を長期にわたって行っていること、検察・検察・裁判所を批判し、弾圧を許さない東海の会結成総会に集まった一同は、

大阪地検及び大阪地裁に対して、憲法に保障された人権を無視し、自らの権限を濫用して続ける労働組合潰しの刑事弾圧に厳重に抗議するものです。これらの機関と構成する人々は憲法と法律を遵守して、直ちに関西生コン支部に対する刑事弾圧を止めるよう要求します。身柄拘束されている組合員、組合役員は直ちに釈放し、適正な法による公正な裁判によって速やかに無罪が言い渡されることを求めます。私たちは、今後、この刑事弾圧事件の被害者に対する支援活動を行います。この事件の真相とそれを進行している警察・検察・裁判所を批判し、その声を全国に届けることのできるものです。

また、一つの労働組合の組合員の逮捕者延べ67名、起訴45名による未曾有の大量の刑事弾圧事件であること、おまけに告げられた罪状が「恐喝」罪をもち、労働組合のストライキの平和的な協力を要請する「威力業務妨害」罪、労働組合を「組織」し、家族との面会すら許さない人権無視の身柄拘束を長期にわたって行っていること、検察・検察・裁判所を批判し、弾圧を許さない東海の会結成総会に集まった一同は、

また、一つの労働組合の組合員の逮捕者延べ67名、起訴45名による未曾有の大量の刑事弾圧事件であること、おまけに告げられた罪状が「恐喝」罪をもち、労働組合のストライキの平和的な協力を要請する「威力業務妨害」罪、労働組合を「組織」し、家族との面会すら許さない人権無視の身柄拘束を長期にわたって行っていること、検察・検察・裁判所を批判し、弾圧を許さない東海の会結成総会に集まった一同は、

また、一つの労働組合の組合員の逮捕者延べ67名、起訴45名による未曾有の大量の刑事弾圧事件であること、おまけに告げられた罪状が「恐喝」罪をもち、労働組合のストライキの平和的な協力を要請する「威力業務妨害」罪、労働組合を「組織」し、家族との面会すら許さない人権無視の身柄拘束を長期にわたって行っていること、検察・検察・裁判所を批判し、弾圧を許さない東海の会結成総会に集まった一同は、



大津警察署へ抗議する仲間たち(6月29日)



大津警察署へ抗議する仲間たち(6月29日)

司法権力に屈せず！ 関西地区生コン支部

旺盛な反弾圧闘争

全国 1139 団体 2万3千筆集め



署名を提出 上：大阪府警 下：大阪地裁

「仲間を返せ！」 署名を

「憲法、労働法を踏みにじる違法な捜査をただちに中止せよ」「裁判所は逮捕状の乱発に手を貸すな」

この日も組合員のほか支援者や市民運動の仲間が多数かけつけて、裁判所前に一日中座り込み、朝、昼、夕方とくりかえし仲間を返せとシュプレヒコールをあげた。

午後には、大阪府警、つきと大阪地裁に署名を提出した。この日も組合員のほか支援者や市民運動の仲間が多数かけつけて、裁判所前に一日中座り込み、朝、昼、夕方とくりかえし仲間を返せとシュプレヒコールをあげた。

●要請内容にお答えするかどうか検討するが、検討結果をお答えするかどうかも検討させていた。大阪府警は強制応答、駐車場の門扉を完全に閉め、内側には警備隊が立ち入り、警備隊が出入り口を封鎖して出迎えてくれたが、門扉前で写真を撮ろうとしたら、



6月20日「関西生コンを支援する会」第1回役員会

権力弾圧の経過と現状、4月15日結成総会以降の活動経過を報告したうえで、当面の活動方針として次の案を決めた。

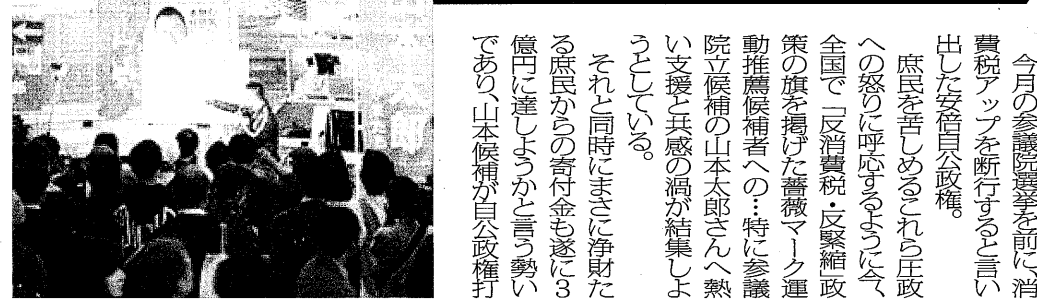
支援組織、各都道府県で結成へ

「関西生コンを支援する会」第1回役員会

え、はい。裁判所として要請事項にどのように対応するのだったかを回答しては、いかに申し入れたらいいか、伝えたかどうかが、どのように対応するのだったかを回答するのだった。他方、大阪地裁は「憲法無視」を画に描いたような対応だった。代表団が「拒否裁判官につた

薔薇マーク候補者・山本太郎さんに 庶民の共感の輪が

反緊縮政策の訴え拡大



今月の参議院選挙を前に消費税アップを断行すると言いつつ出た安倍自公政権。庶民を苦しめるこの庄政への怒りに呼応するように、全国で「反消費税・反緊縮政策」の旗を掲げた薔薇マーク運動推薦候補者への、特に参議院立候補の山本太郎さんへ熱い支援と共感の渦が結果として広がっている。

薔薇マーク運動では、介護・医療・保育など人々が不安に思っている問題の解決に圧倒的に投資することであり、上げるべきは賃金であって消費税ではないと訴えている。逆安婦問題・関西ネットワーク

7月の市民行動 ●ナビ 櫻に平和と希望をのせて日本軍慰安婦問題・関西ネットワーク10年、そしてこれから 7月13日(土) 10時〜場所：すてっぷホール(よなご) 映画「アポロ11」上映 13時：講演(17時15分)交流会 映画入場料千円 参加申込要(定員80名)主催：日本軍慰安婦問題・関西ネットワーク

劣悪集団「維新」を生んだ

大阪なる風土②

守門岳人



今号からしばらくは、空回りするだけの大阪都構想の成り立ちに無い戻り、維新なる存在とそれを育む関西／大阪なる地域の問題点を合わせ検証して行きたい。

※最初に「大阪都構想」とは… 2010年当時府知事だった橋下徹が府と市で事業が重なる「二重行政を解消する」として大阪府をなくして東京23区のような特別区に再編する都市

制度改変を提唱。インフラ整備や成長戦略といった広域行政を府に一本化し、福祉や教育といった身近な行政を特別区が担うとして大阪維新の会が公明党大阪は17年水面下で合意書を作成したが、18年末に維新が早期実施を迫る公明が拒否。維新が合意書を公開し両党対立が激化。今回のW×クロス選挙となった訳だ。

「都」と呼び変えるだけで、「どこからお金が湧くのか？」

虚妄の再検証から

大阪維新の会のマニフェストに「成長戦略を実現し大阪の景気(雇用)を回復します。その手段、仕組みが「大阪都構想」であるが、そもそもこの第一歩から論理の飛躍と言いか破綻がある。

なせ行政制度や仕組みをいじっただけで…それでどうして地域経済の回復につながるのか？

大阪市を解体し、大阪市の権限と財源の大半を新たな「大阪都」に集中させる。その単体のみ吸収すると言っている。

2つの枠組みで保たれていた「公共性」…一方は強引終了させ、残りの1つを集中させ(生き残りに量集中)成長したとしようと言っている。この手法でしかない。

朝鮮民族学校への支援の突然の廃止は、おかしな学校の尊厳を踏みつけるに留まらず、それ以上に幼い子への敵愾心まで煽る卑劣極まる手段の数々。

これは、関係者にインパクトを衝撃を与えました。子どもたちが自らの社会的存在に目覚め、M.E.T.運動のように声を上げ、自分の方で守るよう目覚めさせる必要があります。子ども支援の在り方を考えさせられました。

7月17日(水) 19時〜場所：小田北生涯学習ラザ J.R.尼崎駅北東500m 講師：末田一秀・はひひんばつ新聞編集委員 主催：さひなら原若尾隆住民の会 ●第30回反核医師・医学者の会(い)京都 プレ企画・安倍政権とメディア民主義とは何か 場所：M&Dホール 講師：望月衣野子さん(東京新聞社会部記者) 事前申込要 主催：保団連近畿ブロック・近畿反核医師懇談会



「おかしな話、オオサカ、オオサカってなあ？」の大合唱に包まれてきたわけだが、大抵の大阪市民はこんな芸人レベルの思考になってしまっているのだ。す、お隣に「京都府と京都府」がしっかりと存在する。大阪府は特別区制度導入で大阪府に集中させる。その単体のみ吸収すると言っている。

G20サミットによる「テロ対策のため」と NPOあわじ寺小屋 緊急レポート

子どもの居場所 閉鎖圧力

地域の子どものためのセーフティゾーンとして活動中のNPO団体活動にも、G20 警備を名目に様々な圧力がかかっていると、あわじ寺小屋大賀喜子理事長から過日次の報告があった。

1. 突然閉鎖の指示 昨年の1月、東淀川区役所からG20サミットのため大阪府消防局が使用するから6/17-7/7月中旬まで活動場所である「跡地」の使用禁止が行われました。

のあり方。民主主義を問う

新基地断念を!



今年の第10期沖縄意見広告広告は6月9日、琉球新報・沖縄タイムス、東京新聞、毎日新聞に掲載された。

この広告には個人・団体合計で1万8千666件の賛同者があったが、これは昨年の1万5千298件を3千368件上まわる、過去最高の賛同件数である。賛同団体数も55、10名の小団体から100万単位の会員を擁する団体まで含め6880団体にまで広がった。

安倍政権の新基地建設強行に対する怒りは、沖縄県知事選における玉城デニー氏の当選によって本年2月の県民投票に於いても証明されたのだ。もはや辺野古新基地建設は断念するしかない。安倍政権は直ちに新基地建設をやめべきだ。

6.13 沖縄意見広告運動 関西報告集会

第10期沖縄意見広告運動は6月9日に毎日新聞・東京新聞・琉球新報・沖縄タイムスに意見広告を掲載。同日13日にエルおおさか南館で報告集会を開催した。集会では朝鮮半島情勢の専門家である恵泉女子園大学教授の李泳采(イ・ヨンチェ)氏が講演。「朝鮮戦争の終結なしに沖縄の基地問題は解決しない」と語った。

これまでにない多彩な 発言者が壇上上がった

第10期沖縄意見広告報告 関西集会ではこれまでにない多彩なメンバーがステージに上がった。

全国キャラバン報告では、青年の名が発表。彼らはキャラバンで沖縄を訪問した際に感じた理不尽さを

話し、「沖縄の現状を各地に伝えたい」と語った。

講演の後には川口真由美さん、豊岡マッシーさんの歌で会場は大いに盛り上がった。

川口さんの力強い歌声に心動かされるように、豊岡さんによる映像と歌のコラボレーションに参加者も一緒に歌を口ずさんでいた。

さらに、「辺野古に絶対基地を作らせない大阪行動」(全港湾四国地方本部)「劣組つぶしは許さない勝手連しが、それぞれがアピール。

永嶋靖久弁護士による関生支部弾圧の特別報告のあと、勾留中の武代表世話人からのメッセージが武洋一書記長によって紹介された。(5面下)に全支掲載。事務局から来年第11期に向けての提案が行われ、最後に寺田道男全国世話人の閉会挨拶で締めくくった。

6.15 沖縄意見広告運動 関東報告集会

関東では6月15日(土)日本教育会館にて開催された。要出席の400名の参加者で会場はいっぱいになった。最初に事務局長の生田あいきさんが登壇。今回第10期の成果を報告した後、10年の活動の成果を今後、どのように普天間閉鎖・辺野古新基地阻止に結びつけてゆか、賛同人のみならずと考えていきたいと語った。

国土を戦場にしても 米国に奉仕するのか

参議院議員・沖縄意見広告監修 伊波洋一さん

いることを紹介し、「沖縄の闘いがますます強くなっている」と、沖縄意見広告運動もそれと連動して発信してはならない。

また、参議院の外交防衛委員会に所属している伊波さんは、自衛隊の「防衛大綱」について説明した。日米同盟の本来の役割は日本を攻撃する国があれば米軍がそれに反撃するというものであったが、相手が中国であれば米軍は直接戦わない。米中戦争が核戦争に発展し、米本土が被害を受けるのを避けるため、代わりに日本が国土を戦場にして戦争を引き受けるというのが、現在のアメリカの戦略である。このような戦略を許してはならない。

軟弱地盤の滑走路は 役に立たないだろう

意見広告全国世話人で沖縄選出参議院議員でもある伊波洋一さんが登壇し語った。伊波さんは過去の運動を振り返りながら、翁長知事による埋立て承認撤回、辺野古反対のデニー知事の庄勝県民投票での反対派の圧勝、さらに毎月の反対行動には県内から1000人が参加し、さらに毎日100名以上の反対行動が続いて

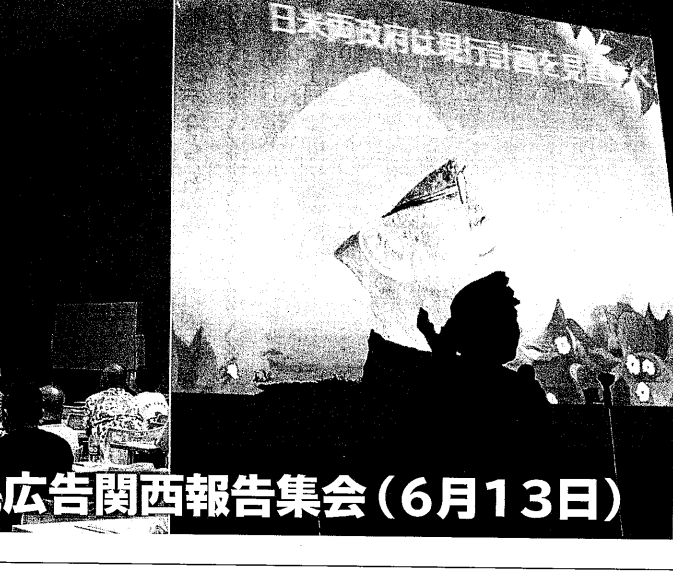
た。「政府は半年で完成させる」と言っているが、我々の座り込みによって大幅に遅れている。また大浦湾側は軟弱地盤のため、工事の計画を変更しているが、変更する場合知事の許可手続きが必要である。今の工事は法律を無視している。

また軟弱地盤では滑走路が波打って来るため、米軍は空港を使わないだろう。県民は諦めていない。

秋田のイジンスンシア建設でも見られたように、政府は「でも『国策』の名のもとに住民をたます。今、玉城デニー知事は『一国二政府』を自指すと言っている。自己決定権は我々にある」と語った。



沖縄意見広告関西報告集会(6月13日)



第10期意見広告(6月9日掲載)

沖繩の米軍基地は、この国の民主主義の問題です。

民意は示された。 辺野古新基地 断念を!

安倍・トランプ両政府は、「辺野古唯一」の破壊を認め、新基地中止、日米地位協定の見直し、基地縮小・撤去の交渉を!

1 辺野古新基地建設中止を求め、日米両政府に交渉を迫る。 2 辺野古新基地建設中止を求め、日米両政府に交渉を迫る。 3 辺野古新基地建設中止を求め、日米両政府に交渉を迫る。

OSAKA 6.13 東京新聞 6.15

民意は示された。辺野古



沖縄意見広告関東報告集会（6月15日）

報道記者の目で見た 普天間基地返還の真相

ジャーナリスト、報道記者、キャスター、早稲田大学客員教授
金平茂紀さん（要旨）



6.15関東集会記念講演

香港市民の自治権を守る闘い

さつき4時から大きなニュースが入ってきました。香港の逃し犯条例に対する行政が条例改正を無期限延期すると発表しました。香港の人口が700万人、うち約100万人がデモをしたと言っている。7人に1人。赤ん坊からお年寄りまで全て含めての7人です。実際にほとんどもや高校生から大人までほとんどの人が街頭に出ている。人々の行動が、自由と自治権を奪うような流れを止めた。

普天間返還に関わる政府の嘘

1995年、突然、3人の米海兵隊員による少女暴行事件のニュースが飛び込んできた。普段は温厚な筑紫哲也さんも激怒するほどの衝撃的なニュースだった。この事件は沖縄の怒りに火を点け、米軍を糾弾する動きが広がった。

権力に抵抗できないメディア

一方、東京のメディアは、沖縄でこんなめちゃくちゃなことがまかり通っているのに、香港の事は報道しても沖縄は報道しようとしていない。香港の問題にもつながるニュースであるのに。これはメディアに関わる自分たちの責任でもある。政府は辺野古の報道をどこまで妨害し、香港より

差別意識と対米従属意識

首相と駐日大使は米本國と相談し、普天間基地返還を決めた。これが普天間基地問題の原点であって菅官房長官の言うような「危険除去」などではない。現在の日本政府は沖縄に對して理解もせず勉強もしていない。県民の声を聞く耳も持たず、辺野古新基地建設を進めている。安全保障とか北朝鮮の脅威とか中国の海洋進出とか言う人々の中には周辺の諸國に對する「根拠のない優越意識」に基づき差別意識がある。それは天皇制が歴史的に持ってきた身分制度と結びついている。この差別意識は一方では対米従属意識へと結びついている。国技である大相撲の最前列の升席に「フッ」で持ち込んでトランプ大統領を待たせている。

沖縄意見広告運動 武建一代表世話人からのメッセージ

第10期沖縄意見広告報告関東集会に結果発表しました。皆様本日は多忙中にもかかわらずご参加いただき誠にありがとうございます。政府は辺野古の建設を止めないで、米軍基地の増大を容認し、沖縄の民意を無視し、米軍基地建設を強行しようとしています。この声是全国的運動に発展させなければなりません。安倍内閣は国民の利益より「安倍村」におろ下がる一部特権階級の利益優先しています。すでに防衛費は増大しています。また、オーストラリアの全国への配備に向けて準備を進めています。新基地を認めることは日本の軍事大国化を認めることであり、戦争国家路線を許すことです。軍事大国になるといことは福祉・教育・医療を切り捨てることです。アメリカと日本の大企業、特権階級のための政策を決して許してはいけません。今なすべきことは「沖縄の民意は全国国民の民意である」との立場を明確にし、沖縄の仲間と手を取って、あきらめず、あきらめず、粘り強く闘うことです。それぞれの置かれている立場をしっかりと認識し、互いに支え合いつながりながら辺野古新基地建設阻止とともにも不当弾圧を粉砕し、勝利するまで断固闘いを誓います。本日の集会成功バンザイ。2019年6月15日 滋賀事務所内の拘留所にて 武建一

朝鮮戦争の終結と平和な 東アジアの建設に向けて

惠泉女学園大学教授
李 泳采（イ ヨンチェ）さん（要旨）



6.13関西集会記念講演

東アジアの平和への 流れは前進してゆく

昨年、南北首脳会談が3回開催された。さらに、米朝首脳会談は昨年从今年にかけて向開催されている。板門店宣言のなかで重要なものは「核」の存在を朝鮮民主主義人民共和国（北）側が初めて認めたことだ。共和国は核問題については韓国ではなく、米朝と話し合ふべきものという態度だったが、板門店宣言のなかで「非核化」を宣言した。そしてこの流れのなかで米朝首脳会談が実現。現在、トランプ大統領は金正恩委員長と板門店で会談を行いたいと、新たな会談を提案している。シンガポールでの会談で二人が握手し

韓国の若者たちが 新しい流れを作り出した

この状況をつくったのは韓国の若者たちだ。それが保守の分裂につながり、朴槿恵弾劾の動きが生まれた。このとき、野党に投票した若者たちは何を考えていたのか、戦争になったら前線に送られるのは自分たち。

戦争を仕掛けた日本では なく朝鮮が分断された

日本は、朝鮮戦争や南北の分断に深く関わっている。東アジアで戦争を仕掛けたのは日本。戦後、日本はドイツのように東西に分断されていたかも知れない。しかし、それはならずし朝鮮半島が分断された。今この朝鮮戦争を終結させようとする韓国の若者たちの願いに日本社会はどう向き合うべきなのか。日本に住む人々は、南北の和解や米朝の話し合いが崩壊・決裂して第二の朝鮮戦争が起ることを望むのか。それとも戦争の終結を望むのか。

日本と朝鮮半島と沖縄 の情勢は二つでセット

戦後、沖縄も米軍に占領された。私は日本と朝鮮半島と沖縄はセットだと考えている。米朝はこれまで日本を「沈黙母」にして朝鮮半島と沖縄を戦場のよう扱い支配してきた。米朝による日本の支配体制が現在の形になったのも朝鮮戦争が起るから。だから、沖縄の基地問題も日

米安保の問題も朝鮮戦争の終結なしには解決できない。戦争を終わらせ、平和な東アジアをつくり、この地に共同体をつくり、この朝鮮半島の人の願いにどう向き合うべきなのか。その問いに日本社会が答えなければならぬ。見出しは編集部。詳細は各号に掲載。



G20★国際版空騒ぎ政治ショーin大阪の無意味

安倍外交?の無様な終幕

大阪南港はG20反対の諸団体が集まった



G20 OSAKA SUMMIT 2019 蔵

人権無視の安倍発言に各国首脳沈黙

6月29日に閉幕した20カ国・地域首脳会議(G20)in大阪だが、その後すぐのトランプ米大統領の電撃的38度線訪問・金正恩委員長との朝米第3回会談と世界の関心は移り、今や在阪のTV局ですら話題にも出ない。数日に渡って交通は寸断され学校も休みとなった地元で何の反響もない、安倍政権の選挙前アピールに費やされた無意味な数日だった。(関西M)

安倍首相が、議長を務めたとされるG20で各国首脳が個別自由に議長の頭をなでて会談をしたのが特長?だった

今回のG20は、米中経済戦争での通商問題での道筋設定、デジタル貿易のルールづくり、海洋プラスチック投棄ごみの問題などが主要テーマであった筈だ。しかし会議終幕近く、嫌な後味の首相安倍のジョーク(再建した大阪城のエレベーターまで付けたのは大きなミスと言った)おおよそ首脳晩餐会で持ち出す話題でもない低劣なジョーク(これをテールトークと言っているのは当の安倍と産経・NHKら安倍応援団だけ、障害のある人への侮蔑と人権無視丸出しの発言でしかない)に

各国首脳は笑えもせず沈黙し、まさに大きなミスとは「よりによってこんな世界の席で、そんな発言が出来ない形勢に難い人物を首相にしてしまっている日本であり、その状況がだらだら続く事での不幸だと言えよう。

歴史初、米大統領が朝鮮領内に



トランプ米大統領が現職の大統領として初めて軍事境界線を越え、朝鮮民主主義共和国に足を踏み入れ、金正恩労働党委員長と三たび顔を合わせた。この電撃会談の仕掛け人は、朴槿恵(ハクワン)大統領を打倒し、文在寅大統領を押し上げた韓国国民である。

G20の話題吹き飛ぶ、電撃会談

朝米非戦への確かな道を!

トランプ米大統領が現職の大統領として初めて軍事境界線を越え、朝鮮民主主義共和国に足を踏み入れ、金正恩労働党委員長と三たび顔を合わせた。この電撃会談の仕掛け人は、朴槿恵(ハクワン)大統領を打倒し、文在寅大統領を押し上げた韓国国民である。

国際独占の利益相反で各国に矛盾 G20大阪NO! デモの集会報告

斉藤日出治(大阪労働学校・アソシエイト学長)

「諸問題は各国政策の産物」

大阪 G20 反対デモ 戦争、貧困、格差、温暖化。地球規模で広がるこれらの問題は、あなたたちの政策の結果ではないのか。G20大阪サミットが

今月ある大阪市で、会議に反対する集会とデモ行進があった。呼びかけ人のひとり、斉藤日出治(大阪産業大名誉教授)は「(諸問題は)G20に集まる各国の経済政策が生み出したもの。しかもG20は対処能力を失っている」と指摘した。

6月28、29日に大阪で開催されたG20首脳会議に反対して39団体(中には全日本建設労働連帯労働組合3団体も参加している)および58人の個人からなるG20大阪NO!アクション・ウィーク実行委員会主催で、6月23日(新野北公園)および28日(天保山公園)にてG20大阪NO!の集会とデモがおこなわれた。

この集会には、韓国からAWC韓委委員会のイ・キョンジャさんも参加する予定だったが、が不正な入国拒否にあつて、福岡空港から強制退会された。23、28日の集会はこの強制

複数の各国メディアが集団を取り囲み、フィリピンやインドネシアなどアジア各地の市民運動から届けられた連帯メッセージ「私たちの民主主義を取り戻そう」とも読みあげられた。(下地 敬)

退会に対して抗議声明が読み上げられた。韓国では日本大使館前で抗議の記者会見が行われ報道されたが、日本のメディアはこの人権弾圧を伝えずとはなかった。海外からの他の参加アピールもおこなわれた。

28日の集会では、インドネシアのNGO団体がアピールを呈した。主要な国家が採用した経済政策がもたらした産物である。

みずからもたらした深刻な危機に対処しなければならぬという自らが重大な矛盾であるがそれ以上に深刻

G20という末期的舞台

かつて一世紀前に経済的自由主義と国際自由貿易を最優先課題とする経済政策によって世界の経済不況が深刻化しその危機に対処しえない各国が自国優位の政策に逃げ込みその結果フランスや世界戦争へといたつた。そのような歴史がいままたたくまにくりかえ

国際短信

香港の若者たち 自治と自由を守る行動に連帯を!

香港で問題となつてい「逃犯引渡し条例」は100万人の市民の抗議行動によって6月15日、ついに香港政府による条例改正の無期限延期が発表され、ひとまずの勝利を獲得したが、条例案は完全に廃案となった訳ではない。

また、その間にも絶望する若者たちの自殺が相次いでいる。7月3日には28歳の女性が「民主的に選ばれていない政府は私たちの訴えをきかない」と遺書に書き残し、命を絶った。若者たちの絶望感は今も続いている。



G20 反対デモの一角



政府は暴徒を弾圧せよ!

戒厳体制下のデモ デモの参加者は、23日、28日

とちやそと200名だったが、阪神高速の通行規制・咲洲の検問強化といった戒厳態勢のなかで、首脳会議を見せかけの儀式に終始しているなかこの儀式に対して街頭からノーを突きつける声を上げたことの意味は大きい。

2、天皇制と

日本資本主義 II

菅孝行 (評論家)

見失われてはならなかったこと

講座派左翼は日本の革命戦略を社会主義革命から絶対主義天皇制打倒へと舵を切るに当たって、日本資本主義の「封建遺制」を過剰に重視するあまり、その高度な発達に目を奪われた。地方労働派は、日本資本主義の高度な発達に着目した対価として、日本国家の統治形態の、見逃してはならない固有性である天皇制を看過した。ではこのような認識が望ましかったのか。およそ次のように整理できる。

「天皇制と闘うとはどういう事か」への補論



①1868年の「明治維新」は武士階級内部の政権奪取によって遂行された。②それ自体はブルジョワ革命ではない。③しかし、「維新権力」は政権奪取後、一時期はコミンテルンさえもブルジョワジーによる覇権の掌握を認識するまでに資本主義を高度化させた。④それを可能にした統治形態は近代天皇制である。天皇制という統治形態は近代化・資本主義化に向けて国民を総動員する装置であった。⑤しかし、近代天皇制は、天皇の宗教的権威を正当化するために、古代の律令制国家を権威づけていた「信仰」を密輸入した。⑥そのため、高度に発達した資本制の上に成立した国家の統治形態が、封建性を飛び越えて神話によって正当化されるという「ミニマチ」を生んだ。⑦維新権力の下での経済発展が、ブルジョワジーの自発的な



上:2.1ゼネストを呼びかけるポスター 右:ゼネスト中止を放送する伊井委員長

占領統治が生んだ戦後天皇制と日本資本主義

講座派・労働派の論争の時期の後、権力の弾圧の激化と戦争への総動員の過程に入り、講座派のみならず労働派も社会民主主義者もリベラリストも、どこまで弾圧の対象となった。そして遂に日本

によって解体されたが、独占資本の支配はGHQの意向に即して再編され復活した。GHQは天皇制を換骨奪胎して存置し、天皇の権威のもとに日本政府が政策を執行する体制を確立した。GHQは、その日本政府に命じて占領政策を遂行させたのである。国民国家において、資本制

共産党の戦後天皇制認識

加藤啓郎の「家徳天皇制の起源」によれば、アメリカの占領統治計画の大綱はイギリスや、モスクワ、延安にも伝えられていた。モスクワや延安に潜在していた野坂参三は、占領軍の天皇制存置の方針を知っていた。

新左翼の戦後天皇制認識

60年代安保闘争で注目された第一次共産主義者同盟の経済理論は、宇野弘蔵に依拠するところが大きい。これは、日本資本主義の発展の実勢を把握し、共産党の対米従属論を批判することに寄与した。しかし、広義の労働派の末裔である宇野派の理論には天皇制批判の観点はなかった。共産同盟(ト)は「統治形態とは主権者の幻想の共同性」に支えられることによって、は戦後の統治形態をボナパル



日比谷公園から国会へ向かうデモ隊(60年6月15日)

永続する「対米従属」の謎

レーニン主義の原則に基づけば、帝国主義国家の革命家の任務は「自国帝国主義打倒」と相場が決まっている。60年代以降の日本は間違いなく高度に発達した資本制国家である。従って、新左翼の社会主義革命派は、反米闘争ではなく、自国の権力の打倒を闘争の目的とした。しかし、植民地でも従属国でもなななて久しい日本はアメリカの占領統治のフレームを脱すること

以上、日本国家に固有の幻想の共同性の内実がいかなるものかを把握するのは不可欠の手続きであったにも拘らず、「打倒対象の統治形態の固有性を精密に分析するモチベーション」が欠けていたように見える。因みに革命的共産主義者同盟全国委員会(中核派)の本多延喜には「天皇制ボナパルティズム論」という論文がある。しかし、国政への権能のない天皇を象徴とする戦後の統治形態をボナパルティズムと呼ぶのは無理筋である。また、第二次共産主義者同盟のささき徳治と闘う立場を取った。綱領には「天皇制」という著作があるが、この理論が新左翼の天皇制認識の主要な傾向となったことはなかった。

占領統治の地政学の違い

植民地でも従属国でもない高度に発達した資本主義国家の異様なまでの他国への従属を合理的に説明する原理が不可欠だ。東西冷戦の段階から後の歴史過程では、高度に発達した資本制国家は、往々にして国家間の争闘関係には入らず、共通の「敵」と対峙するために提携する。典型的なモデルの一つがEUであり、もう一つが日米軍事同盟である。このモデルは、ともに敗北した帝国主義国家、ドイツと日本が関与している。ヨーロッパでは、相互に矛盾を孕む大国間の軋轢を抱えながら、水金的提携関係が成立した。アジア太平洋の日本の提携は、両者の関係が垂直的である。この提携関係の彼我の差異は占領統治の地政学的差異に淵源する。

連載終了に当たって

今回で菅孝行さんの「天皇制と闘うとはどういうことか」は「補論」も含めて終了しました。ご愛読ありがとうございました。今度も引き続き、天皇制を巡る論稿を皆さんにお願いしたいと思います。編集部より

※なお、前号・今号は拙著『天皇制と闘うとはどういうことか』(航思社刊)の「あとがき」からの転載である。

新しい社会創造のための「知」と「学び」

アソシエ東京教室を開講



東京教室 (アソシエ東京) 基本理念

コモンズ川柳 乱鬼龍

参院選怒りの束に火をつけよ
堤防決壊日本決壊へとつづく
香港は燃え日本は梅雨しとど
開生弾圧反転攻勢こそ問われ
戦後七十四年すでに戦後が崩れる

編集室から

●前後数日に渡って市内道路網を寸断し喜ぶマヒ状態にG20国際会議の空想は終わった。安倍の目論見では、会議で出された大阪産ワインや仕込みの大阪市民の感謝の声による「世界で輝く大阪」の関西万歳演出で参院選まで引っ張るつもりだったのがトランプの猛烈すぎる行動力で、世界の耳目は38度線に集まった。

●もちろんトランプ大統領と完全に一致している筈の安倍には何の事前連絡も事後報告もない。安倍は障害のある人を傷つける失言を繰り返している。G20のGとは異端者によって切り開かれると鮮やかな証左なのだ。

●一方の安倍は障害のある人を傷つける失言を繰り返している。G20のGとは異端者によって切り開かれると鮮やかな証左なのだ。

●一方の安倍は障害のある人を傷つける失言を繰り返している。G20のGとは異端者によって切り開かれると鮮やかな証左なのだ。

コモンズ取扱店

- 群馬 ●三光堂書店 伊勢崎市大手町6の24 0270(25)2347
- 神奈川 ●中原ブックランド 川崎市中区原小杉町3の1 044(711)2346
- 東京 ●書泉グランデ 千代田区神田神保町1-3 03(3295)0011
- 模索舎 新宿区新宿2の4の9 中江ビル1階 03(3352)3557
- 愛知 ●豊川堂カルミア店 豊橋市花田町西宿無番地 豊橋ステーションビルカルミア 0532(55)2810
- ウニタ書店 名古屋千種区内山3の33の8 新今池ビル 52(731)1380
- 岐阜 ●丸圭書店 美濃加茂市太田町2535の1 0574(25)2281
- 香川 ●讃州堂書店 高松市松島町2の1の9 087(834)1533
- 福岡 ●金修堂 福岡市中央区草香江2の2の7 092(731)2612
- 沖縄 ●ブックスじのん 宜野湾市真栄原2の3の3 098(897)7241

「コモンズ」取扱店は今後も増やしていく予定です。

次号予告

- 参院選挙の結果について
- 関西生コン労働組への大弾圧に東京で反撃
- 7・10週刊実話 提訴裁判始まる
- 沖繩意見広告第10期報告集会から
- 金平茂紀さん特別講演
- 李ヨシエさん特別講演 ほか

東京教室 (アソシエ東京)

●顧問: 伊藤 誠 (経済学者)
●事務局長: 鈴木 風人
●講座委員会: (青年5名で構成)
※ボランティアスタッフを募っています。

本年度の講座予定

前期日程 (2019年6月最終週~11月)
月: 経済「資本主義の6つの限界」
火: マルクス経済学「市場経済と社会主義」
水: 労働運動「関西生コン支部労働運動とは何か」
木 (第2): 思想哲学「グラムシ・ヘゲモニー論」
木 (第4): 思想哲学「フランス革命と哲学の現代」
金 (第1・3): 社会連帯経済
「協同組合のこれからと新しい社会の展望」
金 (第4): 音楽「ゼロから学ぶ音楽と音楽史」
その他: 不定期に特別講座を開催

※各講座の案内、講師紹介は、別途チラシでご案内します。

東京教室は、設立宣言(P.4)にもあるように、青年たちの手によって運営されています。あなたの参加をお待ちしています。

◆労働の尊厳回復を目標に、現況の資本主義を根源的に批判し、競争から共生協働型の政治経済を目指す開生型労働運動の全国化に尽くす人材教育の場として2016年4月開講した大阪労働学校アソシエ(斎藤日出治学長)。その志をさらに広めるため、東京教室を6月から開始された。

戦前の社会思想家・賀川豊彦らによる「大阪労働学校」の精神を受け継ぎ、東西2極で「知」と「学び」の思想的拠点として行く。変革の理論や実践法を世界に発信するための魂の講座がここにある。

アソシエ東京教室開講案内
アソシエ東京は一般社団法人大阪労働学校アソシエの東京サテライト教室の名称です。中野駅より徒歩3分という好立地にて、働く人や市民、社会変革を志す人、既存の学校では満足できない学生が学ぶ場として夜の時間帯に、安価で受講できる講座を開講しています。是非ご参加ください。

●講座費
①資本主義の6つの限界・資本主義のシステムチェンジに
向けて 講師: 森田成也
●月曜日19時~21時
②フランス革命と哲学の現代

希望と勇気! 8月3日(土)

田町交通ビル6Fホール レイバー映画祭2019 に集まろう



「シュレッダー係に追いやられた青年のドキュメンタリー」上映。フランス黄色いベスト、一つの世界と日本を描いた作品を上映する「レイバー映画祭」(LIFE)も「希望と勇気」のテーマに沿って開催されます。

●HPで予約受付を開始して
●8月3日(土)10時~16時50分 東京・田町交通ビル6階 学生20歳以下無料 主催:レイバーネット日本

●郵便振替口座 00100-5-391171
●同封しました振込表にて、お手数ですが、お振込みのこと宜しくお願いします。

読者の皆様へ 夏季カンパのお願い

コモンズ編集機関紙局

今般災害に遭われた方々にあらためてお見舞い申し上げます。

9条壊憲へ、全て己の「戦争」のできる国家実現への政権維持のため、国の根幹資料を改竄し虚偽を続けつなごも居座る安倍政権に立ち向かうため、県民の圧倒的民意を見せつけ、いよいよその道義性の確かさと運動の正しさを示すオール沖縄県民の闘い、そして「労組潰しの」国策大弾圧にひるまず大阪地裁~大津地裁を抗議の声で包囲する関西地区生コン支部の労働者と支援の仲間たちの闘い、また7月参院選挙を契機にする改革の火種も各地で燃え上がろうとしています。

私たち『コモンズ』はもはや寿命の尽きた資本主義社会を変革し、人が人らしく生きられる共生・協同の社会実現へ向けて闘う人たちの思いを伝えるため、渾身の努力を続けています。この6月に若者たちの熱い意志で開講された大阪労働学校・アソシエのサテライトとしての「東京教室」に、私たちも協力し支えていくつもりです。

私達の活動、その力量は、情勢の求めに応えるにはまだまだ微小です。しかし、真に役立つ理論紙・情報紙として東京と関西の編集2極体制を維持し、努力を続けます。

経済的に厳しい昨今、皆様にはありますが、夏のカンパを何卒、よろしくお願い致します。7月1日

コモンズ編集機関紙局

●郵便振替口座 00100-5-391171
●同封しました振込表にて、お手数ですが、お振込みのこと宜しくお願いします。

アソシエ東京教室のご連絡先とHPアドレスなど

TEL: 03-6382-7605 FAX: 03-6382-6538
Mail: mail@associe-tokyo.com
Twitter: @AssocieTokyo
HP: https://www.associe-tokyo.com/

「反緊縮」宣言

「反緊縮!」宣言 松尾匡編

改革(改悪?)をとする各国民政府は、「財政難への財政健全化のための緊縮政策」として、社会保障・医療・教育・福祉を容赦なく切り捨ててきた。大衆に消費税率の増税を強いて身を切る改革などを行って、公の富を民に下げ渡す仕組みが当たり前の時代。30数年たった。だがこれに抗するイタリアの五つ星フランスの黄色いベスト運動、米国防衛省の現象、英国労働党コーポラの躍進など新しい国際潮流がやがて世界の主流になることとして、日本もきこせ。

世界の政治経済を動かす 新座標軸 「人びとにもっと力ネをよこせ」

改革(改悪?)をとする各国民政府は、「財政難への財政健全化のための緊縮政策」として、社会保障・医療・教育・福祉を容赦なく切り捨ててきた。大衆に消費税率の増税を強いて身を切る改革などを行って、公の富を民に下げ渡す仕組みが当たり前の時代。30数年たった。だがこれに抗するイタリアの五つ星フランスの黄色いベスト運動、米国防衛省の現象、英国労働党コーポラの躍進など新しい国際潮流がやがて世界の主流になることとして、日本もきこせ。

●HPで予約受付を開始して
●8月3日(土)10時~16時50分 東京・田町交通ビル6階 学生20歳以下無料 主催:レイバーネット日本